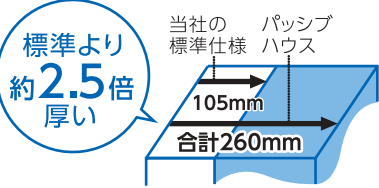




今年創業110周年を迎えるにあたり、3つのキーワードdiversity(多様)、fairness(公正)、responsibility(責任)を従業員の行動規範として掲げた。

↓ パッシブハウスの違い:断熱材の厚さ



↑パッシブハウス:世界最高水準の省エネ基準で設計・施工された住まい。気密性・断熱性といった建物自体の性能を高めることにより「夏は涼しく、冬は暖かい」快適な住まいで経済性に優れています。



働き方改革にまで繋げ 持続可能な経営を実現

明治40年の創業以来、倉敷の地で一貫して「木」を商材として扱ってきた倉敷木材株式会社。独自に環境活動を続けてきた中で、2009年エコアクション21の認証を取得。代表取締役社長の久保陽平さんに取り組みについて聞きました。

倉敷木材株式会社
代表取締役社長
久保 陽平さん



↑エコアクション21に 取り組みられたきっかけは?

当社の環境に対する思いは創業した時代に遡ります。当時は高梁川の水運が南北物流の大動脈でした。高梁川流域の水や暮らし、環境に対する配慮は、岡山県産の木材を扱ってきた当社に深く根差しており、森や木材について改めて知ってもらおうと「ふるさと岡山の森を訪ねる旅」や「暮らしと木のフェア」を開催し続けてきました。そして2007年頃、エコアクション21の制度を知り、取り組みを始めたのです。

↑現在、環境にやさしい 「究極の家づくり」に挑戦 されていますね。

「環境を考えた木造住宅」を基本とする住宅事業部は、県産材を使用した長期優良住宅の設計・施工に2008年から取り組んでいます。エコアクション21を始めてからは、



持続的利用が可能な資源である木材の素晴らしさや、森の大切さを伝えるイベントを継続して行っています。

社員が日常の業務の中で環境について意識し、当社の強みとして活かしていく姿勢が浸透しつつあると感じています。

現在は、強みを活かしつつエコアクション21の理念に沿い、さらにそれを超えた挑戦として、住む人の健康や命を守り環境負荷も少ない世界最高水準の省エネ住宅、パッシブハウスの設計・施工に取り組んでいます。

↑取り組みを労働時間の 短縮や生産性の向上にも 繋がられています。

長時間労働は社員の健康を損ない、企業の成長や環境にも悪影響を与えます。私はエコアクション21の活動を通し、働き方に対する意識改革にも取り組みました。夕方5時以降の社内会議の廃止や有給休暇の計画的付与なども行い、これらの取り組みにより、前年度より社員の労働時間1時間あたりの売上げが大きく向上しました。また、4S活動や業務分担の見直しで生産性も向上し、顧客からも評価する声を頂いております。環境活動が、コスト削減や働き方の改革、顧客満足度の向上にも繋がっていることを社員みんなで実感しています。

↑これから目指すところは?

取り組みを更に発展させ、業務の効率化や生産性、顧客満足度を

向上させていきたいです。

これから本格的な人口減少社会を迎える中、中小企業は人手不足により事業の継続すら危うくなる状況が迫っています。エコアクション21の活動を通じた環境コミュニケーション、環境負荷の低減によるコストダウンや働き方の改革は、今後消費者だけでなく、就職先として選ばれる、重要な企業評価の指標にもなるのではないのでしょうか。

倉敷木材株式会社

所在地:〒710-8581 倉敷市中島1000-1
従業員数:60名 認証・登録日:2009年7月31日
創業以来1世紀にわたり、再生可能な資源としての木と共にある暮らしを提案し続け、持続可能な社会づくりに貢献している。

エコアクション21

環境省が策定したガイドラインに基づいて環境経営のためのしくみを構築・運用している事業者を認証し登録する制度です。



お問い合わせ
ください!

エコアクション21地域事務局
岡山県環境保全事業団
〒701-0212 岡山市南区内尾665-1
Tel 086-298-2122 Fax 086-298-2496
Mail ea21@kankyo.or.jp

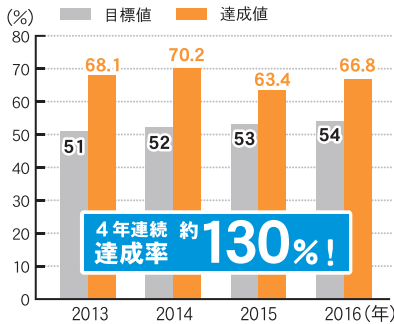
<http://www.kankyo.or.jp>



お話を聞きしたのは
株式会社 田中商会
取締役製鋼原料部長
たなか つよし
田中 剛 さん

部署ごとに担当者を決めて PDCAを確立、習慣化 ミーティングや社内報で コミュニケーションも活発に

▶ 中間処理再資源化率



現場の技術力は環境経営に影響するため、対話による情報共有を心がけています。

―エコアクション21に 取り組まれたきっかけは？

弊社が廃棄物の排出抑制や適切な処理を行っていることを取引先に明示するため、環境マネジメントシステムが必要になったことがきっかけです。エコアクション21(以下E A 21)は商工会議所から勧められ、取り組みやすさと費用対効果が望める点が決め手になりました。

―取り組みによる成果を 教えてください。

E A 21に取り組んで最も良かったことは、目標設定を行い、実施し、その結果を振り返るといった、E A 21の基本となるPDCAの仕組みが社内に浸透してきたことだと考えています。目標の設定の際には、積み込み作業中は車のエアコンを切る、機械の不稼働時の電源オフ、運転時間の短縮など、現場に即した小さな見直しを習慣付けしていくことを意識しています。最近では職員からの取り組みの提案もあり、この積み重ねが成果につながっていると考えています。

―取り組みで工夫されている 点を教えてください。

部署ごとに担当者を決め、月に一度各部門長が集まって情報・意見交換を実施し、成果を見える化し共有することで、個々の当事者意識を高めています。年4回発行の社内報でも取り組みや成果を取り上げ、自分中心として関わってもらえるよう工夫しています。業務面でも部署間の壁が取り払われ、コミュニケーションが活性化した実感があります。

最近ではプラスチックと金属など複数の素材を含む家電も多く、廃棄物は多様化しています。そのような中で中間処理再資源率を達成するためには、選別を行う従業員の力量の維持・向上が重要です。今後は従業員教育にもE A 21を活用できると考えています。

近年では中国が廃プラスチックの輸入を禁止するなど、リサイクルを巡る情勢はめまぐるしく変わっています。E A 21で作り上げた体制をもとに、時代の変化に対応していきます。

―今後E A 21に取り組む団体に メッセージを。

効果が得られる分、労力は必要ですが、プロセスの中で気付かされることも多いです。発見による業務改善やコミュニケーションによる活性化のツールとして活用してみたいかががでしょう。



社内報には社員紹介のコーナー等もあり、環境活動の当事者意識を高めます。

株式会社 田中商会

所在地 〒710-0803 倉敷市中島1395(本社工場)

従業員数 74名 | 認証・登録日 2010年10月6日

金属類・紙類の再資源化、金属の加工及び販売、廃棄物の収集運搬及び中間処理などを行っています。

エコアクション21

環境省が策定したガイドラインに基づいて環境経営のためのしくみを構築・運用している事業者を認証・登録する制度です。エコアクション21



エコアクション21 地域事務局岡山県環境保全事業団

〒701-0212 岡山市南区内尾665-1 Tel 086-298-2122 Fax 086-298-2496
Mail ea21@kankyo.or.jp http://www.kankyo.or.jp

通常業務に負担なく
 エコアクション21を導入
 大幅コストカットで
 黒字体質へシフト

お話を聞きしたのは

中国化工株式会社

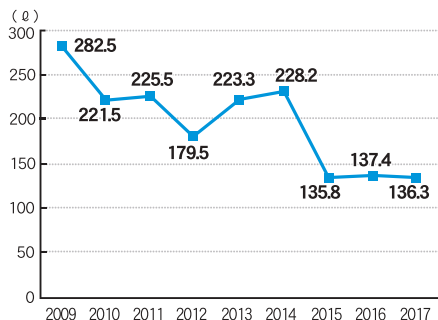
環境安全・エンジニアリング部

部長

はらだ きょうすけ
原田 京右 さん



▶ 排ガス処理設備 燃料消費量



粘着テープのロールを裁断する際、角度調整などの改善を重ねることで幅精度が上がり、廃棄を削減。

— エコアクション21に
 取り組まれたきっかけは？

親会社から環境経営システムの強化が求められ、提案されたのがエコアクション21(以下EA21)でした。既にISO9001を取得していたのですが、ISO14001は負担が大きいと感じていました。EA21はできることから始められるため、取得を決めました。

既存のRC(レスポンスフル・ケア)の取り組みの中にも環境保全活動があります。臭気や騒音、ユーティリティ等を項目別に管理していましたが、推移を比較検討する方式ではありませんでした。そこでRCの環境保全活動の枠にEA21を導入。データを元に改善策を見つけ、審査員の助言で向上していく、効率の良い活動に無理なく移行できました。環境レポートの作成やガイドラインの補足解説などがあり、スムーズに始められたと思います。ユーティリティのまとめ方の見直しなどもアドバイスがあり、分析しやすい方法にシフトできました。

— どのような効果を
 得られましたか？

当社のCO₂排出量削減は灯油、

電力、重油に重点を置いて取り組んでいます。中でも効果が大きかったのは、有機溶剤のガスを排出前に燃焼して環境基準値内にする、排ガス処理施設における灯油使用量の削減です。負荷が少ない時間は燃焼を抑制するよう設備運転を調整し、機器の一部も改造。年間400万円のコストダウンを実現しました。

電力使用量については、常時運転している空調やファンなどを施設利用状況に合わせて運転を調整し、重油使用量は、ボイラーの設定圧力の微調整や、点検による蒸気漏れの防止、断熱材を使った蒸気配管の保温などで削減しました。小さな積み重ねが結果に繋がっています。

— 廃棄物削減の
 取り組みを教えてください。

主軸である粘着テープの生産は、大きなロールを作ってからカットして加工します。工程内の異常や加工精度の低下が即廃棄に繋がります。技術改善や現場での気付きを水平展開して共有することでスキルアップとコスト減に繋げることができました。

— これから取り組む企業に
 伝えたいEA21の魅力は？

大規模な設備投資やシステムの新規構築といった負担を増やすことなく始められます。また、審査員が助言・提案とともに参考になる他団体の事例も教えてくれるので、改善策に行き詰まることなく取り組みを継続しやすい活動です。



平成29年に認証・登録10年を迎え、事務局から表彰されました。

中国化工株式会社

所在地 〒710-0802 倉敷市水江 1575

従業員数 82人 認証・登録日 2007年10月

粘着テープ及び粘着ラベル原反などの製造・加工、球状微粒子の製造を行っています。

エコアクション21

環境省が策定したガイドラインに基づいて環境経営のためのしくみを構築・運用している事業者を認証・登録する制度です。エコアクション21



エコアクション21 地域事務局岡山県環境保全事業団

〒701-0212 岡山市南区内尾 665-1 Tel 086-298-2122 Fax 086-298-2496
 Mail ea21@kankyo.or.jp http://www.kankyo.or.jp

企業で取り組む環境経営
エコアクション
21 vol.28

西日本豪雨を乗り越え
BCPによる強い組織と
竹循環型社会を目指す



お話を聞きしたのは

株式会社 テオリ

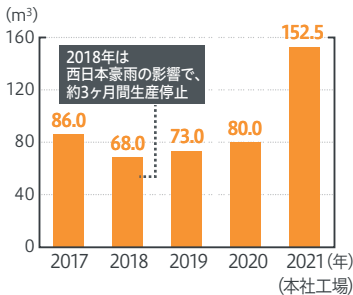
代表取締役

なかやま かずゆき

中山 和幸さん

▶環境配慮型製品の販売生産量

《竹を使った製品の販売数値》



竹を何層にも貼り合わせた集成材は、強度が高く耐久性があります。同社では竹の家具を長く使ってもらえるよう、ユーザー向けに塗料の塗り直しなどのメンテナンスのレクチャーも行っています。



竹材の間伐、製品の生産、里山の整備、竹林の肥育・管理を循環させる「竹循環型社会」のイメージ

—「エコアクション21(以下EA21)に取り組んだきっかけを教えてください。」

地元真備を中心に国産の竹で集材を作り、家具や雑貨などを生産しています。2017年以前は海外からの輸入竹材が中心でしたが、産地消によるブランド化を決意し、岡山県内や近隣地域の竹を使う方向に転換しました。新工場を建て業態をシフトするにあたり、近年注目されている放置竹林の問題に何か貢献できないかと考えるようになりました。竹林の管理は手間がかかり、廃棄される竹の利活用は、真備の特産であるタケノコの竹林整備や、里山の保全につながります。企業として地域の資源活用環境対策についてより深く関わっていくべきではないかと模索している中で、EA21を知りました。

—「集成材の加工や家具の製作の際、どのような環境配慮を心がけていますか？」

当社が目指すのは竹循環型社会です。家具や雑貨といった製品にならない部分や副産物もなるべく廃棄しないよう、多様な商品に作り替えます。竹の枝葉は粉碎・加工し土壌改良剤に、集成材に向かない細い部分などは表皮の成分を抽出し自然由来の塗料や入浴剤にしています。集成材の加工で出るおがくずは肥料とし

て竹林へ還します。山林からの資源の採取、暮らしの豊かさを支える製品の生産、資源の保護・管理を循環させることで、持続可能な企業経営と地域貢献を実現したいと考えています。竹林の整備で間伐した竹は焼却処分か放置して土に還すケースが多いのが現状です。処分に困っている方は多く、最近では県外の生産者さんからの問い合わせが増えています。当社の活動が竹林に携わる仕事を未来に残す一助になればと考えています。

—「廃棄物削減を積極的に行っていますが、社員の意識向上に有効だったことを教えてください。」

当社の事業活動では廃棄物がほとんど出ません。当社の社員は廃棄物の削減・再資源化への意識が高く、新しいリサイクル商品の開発への意欲も高いです。このベースにはEA21に基づいた思考があると考えています。EA21に取り組むことで、電力消費や廃棄物などの量が数値として可視化されました。データをもとに数値を比較し、変動の原因を業務の中で探る習慣が社員に定着しました。業務を見直し、ロスが出る工程を見つけ、改善し、再資源化のアイデアを出すサイクルに直結していると考えられます。問題解決思考が定着するのがEA21の魅力

だと感じています。小さなことですが、使っていない機械や照明のオフなども意識づけられているのもその現れだと確信しています。

—「今後の展望を教えてください。」

2018年の西日本豪雨では浸水の被害に遭い、2億円近い損害が出ました。その後BCPを策定し、社員の安全確認や雇用の継続、取引先との連携など、より強い組織づくりを進めています。これからは竹循環型社会の推進とともにSDGsに力を入れ、EA21の審査員から助言をもらいながら環境保全と地域社会に貢献していきたいです。

株式会社テオリ

所在地 〒710-1302 倉敷市真備町服部1807番地

従業員数 25名 認証・登録日 2018年3月9日

真備町を中心に岡山県内・近隣地域の竹で集成材を作り、家具やインテリア雑貨を製作。端材等から入浴剤、塗料などの再資源化製品も開発している。

【エコアクション21】環境省が策定したガイドラインに基づいて環境経営のためのしくみを構築・運用している事業者を認証し登録する制度です。



【エコアクション21 地域事務局岡山県環境保全事業団】

〒701-0212 岡山市南区内尾665-1 Tel 086-298-2122 Fax 086-298-2496

Mail ea21@kankyo.or.jp http://www.kankyo.or.jp

Facebook https://www.facebook.com/ecoaction21/